

広報家畜衛生

No. 306 平成27年12月9日

徳島県家畜防疫衛生センター
西部家畜保健衛生所 吉野川庁舎
〒776-0002 吉野川市鴨島町麻植塚
TEL 0883-24-2029 FAX 0883-24-1397

西部家畜保健衛生所 東みよし庁舎
〒776-0002 三好郡東みよし町中庄
TEL 0883-82-2397 FAX 0883-82-4843

沖縄県・鹿児島県で牛流行熱が発生しました。

今年の9月上旬から10月初旬にかけて、沖縄県、鹿児島県から、牛流行熱の発生報告があった旨、この度農水省から注意喚起がありました。

牛流行熱の発生は、過去には沖縄・九州のほか、中国・四国地方でも発生をみたことがありますが、近年は沖縄県内の一部地域にとどまっており、九州以北では24年間発生がなかったことから、ワクチンは低い接種率となっているのが現状です。

一方、中国や台湾などでは、毎年のように流行が報告されており、日本への侵入リスクが高まっています。

I 発生状況

今回の発生状況は、下の表のとおりです。

発生地名	発生状況			発症	症状	診断	備考	
鹿児島県 ※	1	肉用繁殖	1戸1頭	黒毛和種成牛	10/5~	食欲不振、起立意欲低下、水様性鼻汁	RT-PCR 中和試験	同居牛に類似症状あり
	2	肉用繁殖	1戸1頭	黒毛和種成牛	10/7~	食欲不振、軽度流涎、水様性鼻汁	RT-PCR 中和試験	
	3	肉用繁殖	1戸6頭	黒毛和種繁殖牛5 育成牛1	8/7~	発熱、元気消失、食欲不振等	RT-PCR 中和試験	
	4	肉用繁殖	1戸2頭	黒毛和種繁殖牛2	9/7~	発熱、元気消失、食欲不振等	RT-PCR 中和試験	
	5	肉用繁殖	1戸5頭	黒毛和種繁殖牛5	9/22~	発熱、元気消失、食欲不振等	RT-PCR 中和試験	
	6	肉用繁殖	1戸1頭	黒毛和種繁殖牛	10/6~	発熱、元気消失、食欲不振等	RT-PCR 中和試験	
沖縄県	1	肉用繁殖	3戸4頭	黒毛和種繁殖牛4	9/15~	発熱、起立困難、跛行	RT-PCR 中和試験	

今回の発生事例は、全て黒毛和種での発生であるとともに、比較的小規模にとどまっていますが、海外では同じタイプのウイルス株による大規模な流行において、乳用牛で発症牛のうち10%が死亡した事例があるなど、従来のタイプと同等またはそれ以上の病原性を持つ可能性があります。

II 牛流行熱とは

1. 原因

牛流行熱ウイルス

2. 疫学

日本、台湾、中国、韓国、インドネシア、オーストラリア、中東、アフリカ諸国の熱帯～温帯にかけて、牛や水牛に発生がみられます。

ウイルスは、アカバネ病と同様、蚊やヌカカによって媒介されるため、発生には季節性（主に8月～11月）があります。

我が国では、主に西日本において周期的な流行を繰り返してきました。近年では流行が限局的であり、頻度も少なく、2001年と2004年に沖縄で発生がみられたほかは、九州以北では24年間発生がなかったところですが、今般、前ページ表のように、小規模ながら近年にはない発生事例数をみており、今後の動向に注意が必要です。

発症率は一定でなく、数%～100%と幅があり、死亡率は1%以下です。接触感染はありません。

3. 症状

発症牛では、突発的な発熱（41～42℃）がみられますが、多くはその後1～2日程度で回復します。

また、元気消失、食欲低下、呼吸速迫、流涎、流涙、四肢の関節痛や浮腫による歩行困難、起立不能、筋肉の振戦、反芻停止、乳量低下ないし泌乳停止などの症状を呈しますが、解熱に伴って回復します。

4. 予防

ワクチン接種（通常、7月末までに完了させる）

- ① 不活化ワクチン 3～4週間間隔で2回接種
- ② 生ワクチンと不活化ワクチンの併用（LK方式）

生ワクチン皮下注射→1ヶ月後不活化ワクチン筋肉注射

5. 治療

対症療法のみ

Ⅲ 今年度の県内アルボウイルスサーベイ

県では、毎年アカバネ病、アインウイルス感染症、チュウザン病、イバラキ病、牛流行熱の蚊が媒介するウイルス疾病について、6月、8月、9月、11月の4回、抗体検査によるサーベイランスを実施していますが、今年度は、全ての疾病について抗体の保有は見られず、今のところ、県内でこれらウイルスは動いていないと判断しています。

Ⅳ ワクチンについて

本病は、海外の常在地から、ウイルスを持った蚊やヌカカが風に乗って飛来することによって国内に侵入し、これらが牛を吸血することによって感染が起こります。

今年は、すでに蚊が活発に活動する季節ではなくなっていますが、温暖化の影響もあり、冬期でも全く蚊がない訳ではありません。

畜産協会の自衛防疫事業において、牛流行熱ワクチンも対応可能です。

**飼っている牛が気になる
症状を呈した場合は、家
畜保健衛生所にご相談く
ださい。**

<連絡先>

西部家畜保健衛生所 吉野川庁舎
0883-24-2029

東みよし庁舎
0883-82-2397

家畜保健衛生所は、休日・夜間も24時間対応しております。



